

トヨタジュニアゴルフワールドカップで日本がチームの栄光を独占!!



荒木とチームメイトが記録的なスコアでアメリカの女子の猛追を抑え、佐藤が男子のダブルスをリードした。

日本航空がサポートするトヨタジュニアゴルフワールドカップの最終日は、日本が首位を独占した。

大会は、米国の大学ゴルフに似た形式で行われ、男子は各チームが毎日、4人のうちベスト

トスコアの3人を採用する。女子の部では、各チームが3人のうちベストスコアの2人を採用する。

特に女子の部では、最終ホールまでもつれ込み、今週、連日スコアの記録を塗り替えてきた開催国が、驚

異的なアメリカの逆転を抑え、過去4回で3度目の団体優勝を飾った。

荒木 優奈は、最終ホールをパーで終え、団体優勝だけでなく、カリフォルニアのアンナ・デービスを抑えて

個人優勝も決めた。

この日、7 打差でスタートした日本は、残り 6 ホールを残した時点で、アメリカに並ばれた。荒木と馬場
咲希が後半にバーディーを奪ったことで、日本の 3 人組は、再びリードを広げ、通算 34 アンダーの 542 で 2
打差の勝利となった。

日本の男子選手にとっては、やや楽な展開であったが、カナダの猛迫にあった。しかし、佐藤 快斗、丸
尾 怜央、小川 寿興翔の 3 人が 4 ホールで 8 バーディーを奪い、さらにリードを広げて後半 9 ホールを
迎えた。

「5 番、6 番、7 番のバーディーが、個人的にいいリズムを作ってくれた。」と、男子個人でも優勝した佐藤は
語った。

日本のチームスコアは 34 アンダーの 818 で、約 30 年の大会史上 3 番目の成績となり、
カナダを 4 つ上回った。男子では 2015 年以来となる開催国側の勝利だった。

1 つの国が男子と女子の両方のトロフィーを獲得したのは、アメリカが両チーム優勝と両
個人優勝の完全な勝利を手にした 2017 年以来となる。

「今週、男子が女子に追いつけたのはいいことだ。全体的に、日本の選手たちは良くなってきており、世界
の舞台で戦えるようになってきていると思う。」と佐藤は、日本の選手が世界で戦えるという自信を見せ
た。

今週は、日本とアメリカの女子の強豪対決と銘打たれていたが、金曜日の最終日は期待を裏切らなかった。日本の荒木、馬場、飯島のトリオが、最初の6ホールで1バーディーを奪っただけというスロースタートだったのに対して、アメリカの3人組は猛迫した。

ジャスミン・クーは2番から4番まで3連続バーディーを奪ったが、その後調子を落とした。デービスはボギーなしのフロント9で3バーディーを奪った。

2022年のオーガスタ・ナショナル女子アマチュアの勝者であるデービスは、「私たちは皆、何をしなければならなかったかをわかっていて、7打差だと気づいていたけれど、あと一歩だった。」と悔しさを滲ませた。

終盤には32アンダーで並んでいた。全米女子アマの覇者である馬場は、17番パー4でバーディーを奪い、アメリカチームのケイティ・リーが67でフィニッシュする中、日本をリードした。

荒木とデービスは、それぞれ16番でバーディ、17番でパーを奪い、1打差のまま18番ティーグラウンドへ向かった。荒木は緊張に負けず、フェアウェイにボールを運んだが、デービスのボールは、フェアウェイバンカーに飛び込んだ。「控えめに言っても、フェアウェイとバンカーという組み合わせは、あまり良くないわね。」とデービスは最終ホールのティーショットをこのように振り返った。

日本は女子部門が開催された8年間で5回優勝しているが、このチームは其中でもベストかもしれない。

馬場と荒木に加え、飯島は新たに日本女子アマのチャンピオンに輝いた。

「私たち 3 人は個人的にとっても仲がいいし、チームメイトは以前にも大きな大会で優勝している。彼女らの能力には自信があったので、今週は完璧なチームだった。」と荒木は嬉しそうに語った。

荒木の最終日の 71 は、通算 15 アンダーの 273 とし、2019 年大会でローズ・チャン（アメリカ）、コーリー・ロペス（メキシコ）、キャシー・ポーター（オーストラリア）が保持していたこれまでの女子記録を 4 打上回った。

男子の部で、佐藤は 2 日連続の 67 をマークし、通算 15 アンダー-269 で韓国のイ・ジェウオンに 3 打差をつけた。ビリー・デービス（アンナの双子）は、67 でフィニッシュし、日本の本 大志と同スコアとなった。

トーナメント委員会のウィリアム・カーダイク委員長は、「この 1 週間は、私たち全員にとって特別な 1 週間だった。選手、コーチ、そして各チームのキャプテンたちの積極的な交流の数々を見ることができ、とても嬉しく思っている」。とトヨタジュニアゴルフワールドカップを開催した 1 週間は、非常に有意義であるものを強調した。



今回で 29 回目を迎えるトヨタジュニアゴルフワールドカップは、6 大陸の地域予選に参加した 70 のナショナルチームから始まった最終決戦の場所である。

男子は 12 チーム、女子は 8 チームが決勝に進出し、優勝を競った。

日本航空がサポートするトヨタジュニアゴルフワールドカップに関する詳細は、WJGTC.org を参照。

全スコア： golfstat.com

最新写真： adobe.ly/44dTDxK